



横断には
「合図」と
「感謝」を!

道路を横断する時は
大人も子供も手で合図する等
横断する意思を明確にしましょう!
停止したドライバーに対しては
会釈等で感謝の意思を示そう!

横断歩道と
反射材の
利用を!



道路を横断する時は
横断歩道を利用しましょう!

また、夕方や夜間は
反射材を着用して
交通事故を防止しましょう!

その手で
合図!
止まって
くれて
ありがとう

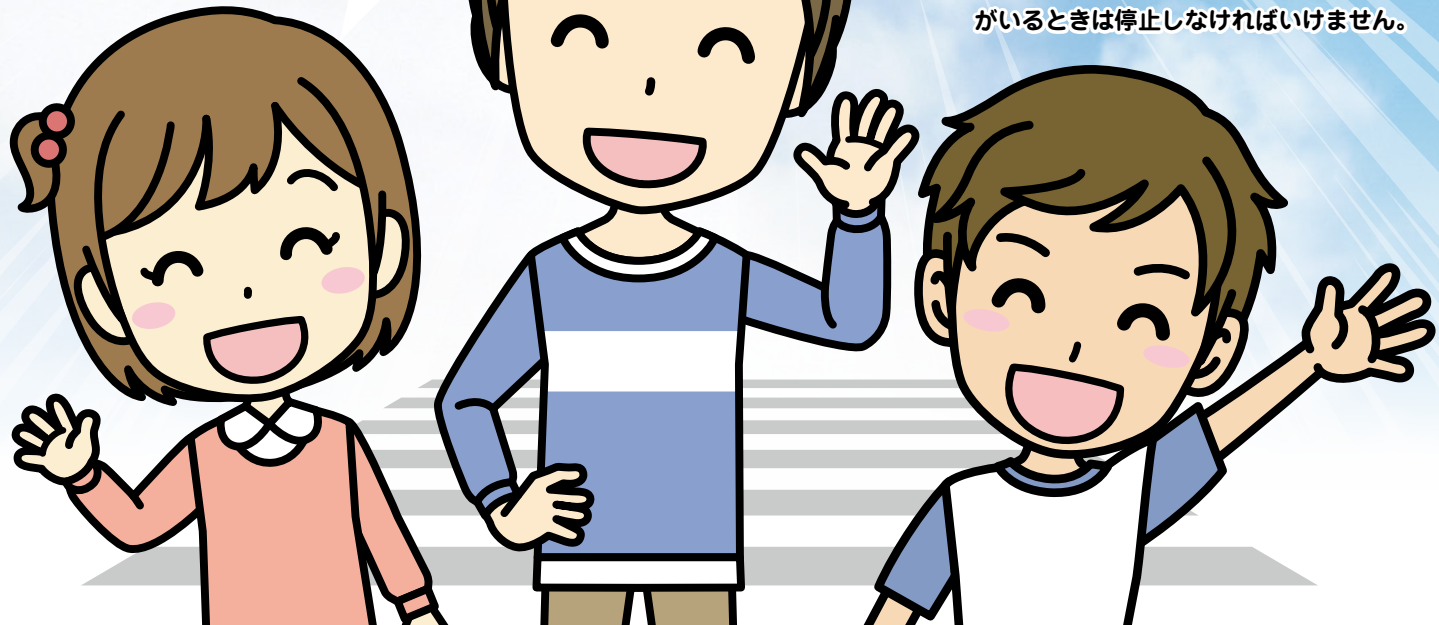


横断歩道は
歩行者優先!



◆ ダイヤマークの路面標示の先には
横断歩道があります! ドライバーは
横断歩道を渡っている、
渡ろうとしている歩行者
がいるときは停止しなければいけません。

大作戦



県警マスコットキャラクター
「こひばりくん」

茨城県警察・茨城県交通安全協会



協会イメージキャラクター
「ケロボウくん」



Check!

なぜ「合図」が必要なのか？

ドライバーに横断することを合図で知らせれば横断歩行者の存在に気づきやすくなる。

Check!

なぜ「感謝」が必要なのか？



ドライバーが横断歩行者から感謝を示されれば優しい心が生まれ、歩行者保護意識が向上する。



例えばこんな方法で…

顔を向ける

手で合図!

会釈する♪

感謝!

最後にお礼♪

詳しくはコチラ

